

旅人・橋みづほ

3代目東海汽船マスコットガールのみづほちゃん。今回は、週末2日間で自転車とウォーキングを楽しむスポーツ旅に初挑戦です

自転車&ウォーキング 2日間マルマル楽プラン!!

週末だけで
楽しめる!



「御神火温泉では朝食も食べられるので、しっかりエネルギー補給して出発しましょう!」



プールもあるんだ~

朝6時半から営業の御神火温泉には、室内プールもあるんです!「本格的なレーンング目的の方も大満足ですね。私は温泉に入ってから着替えて、ツーリング準備完了!」



金曜夜に東京・竹芝桟橋を出発した大型客船は、早朝に大島に到着。まだお店も開いていないので、宿の朝食プランを申し込んでおくか、朝から営業する温泉に行くのが



大島一周道路
Oshima 1-shu Road

「今回は元町港から前半に上り道が多いので、島一周道路・時計回りで島一周に挑戦です!!」



スイーツも美味しいよ

「島西側には絶景ポイントや島グルメを楽しむお店も多いので、寄り道するのがおすすめです。私はゴール後にスイーツを楽しみました!」



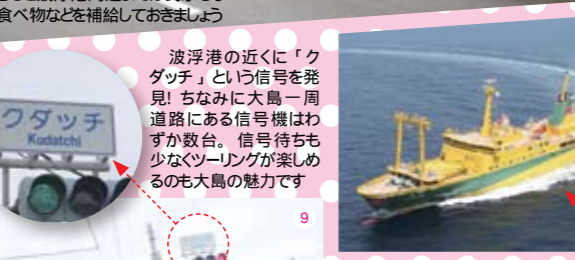
気持ちいいー!!

1日目

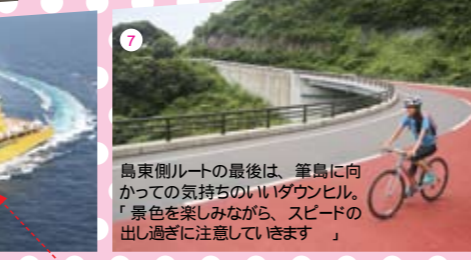
泉津・榎トンネルを過ぎたあたりから大島公園を越えて、またまた上りルートが続きます(「大変え〜ん&でも気持ちいい!!」)。島東側は森の中を抜ける爽快です。大島公園を過ぎると波浮港周辺までは民家もないので、事前に水や食べ物などを補給しておきましょう



今回、朝の休憩をとる御神火温泉は到着した岡田港から離れているので、輸行袋に入れたままバスに積んで移動します



波浮港の近くに「クダッチ」という信号を発見!ちなみに大島一周道路にある信号機はわずか数台。信号待ちも少なくツーリングが楽しめるのも大島の魅力です

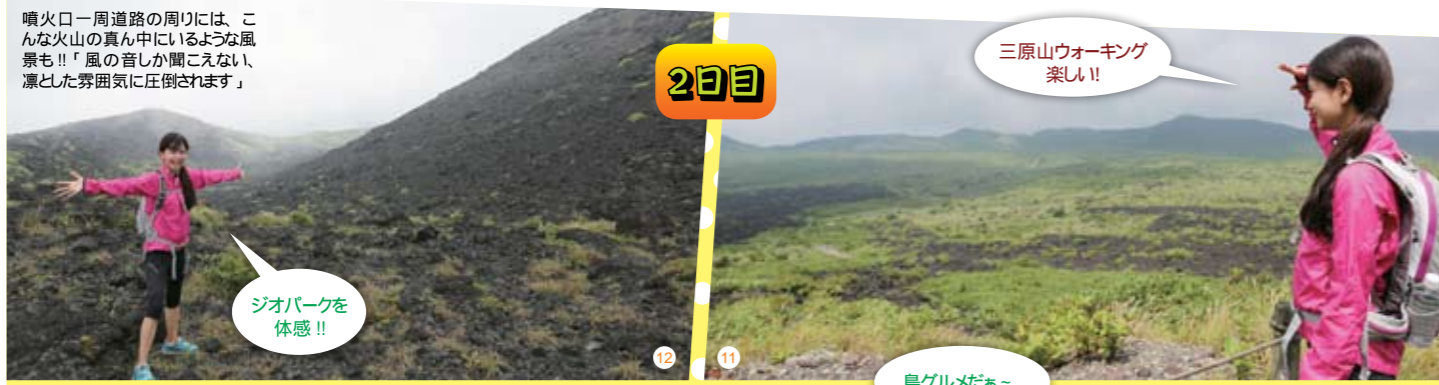


島東側ルートの最後は、筆島に向かっての気持ちいいダウンヒル。「景色を楽しみながら、スピードの出し過ぎに注意していきます!」



「下り道で立ち止まって景色を眺めていると、海に東海汽船の橋丸(私と同じ名前)が見えました!」

発見



噴火口一周道の周りには、こんな火山の真ん中にあるような風景も!!「風の音が聞こえない、凍りついた雰囲気に圧倒されます!」

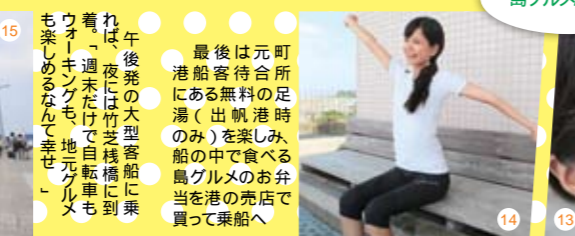
2日目

三原山ウォーキング
楽しい!!

ジオパークを
体感!!



大満足



島グルメだあ~

午後発の大型客船に乗れば、夜には竹芝桟橋に着、週末だけで自転車もウォーキングも地元グルメも楽しめるなんて幸せ!

最後は元町船客待合所にある無料の足湯(出帆港時のみ)を楽しみ、船の中で食べる島グルメのお弁当を港の売店で買って乗船へ



2日目はバスで山頂口まで移動して、三原山火口を目指します。「晴れていれば伊豆半島や富士山も見えるのが最高です!!」

ジオパーク を楽しもう!!



東京・伊豆大島 ジテンシヤ ウォーキング MAP

ユネスコのジオパーク(地球活動の遺産を見どころとする大地の公園)にも指定され、大自然の魅力に溢れる東京「伊豆大島」は絶好のスポーツアイランド! ダイナミックな火山活動を目の当たりにできるサイクリング&ウォーキングは楽しさ満載です!!

MAP



火山地形の大自然!

大島のシンボルとも言える三原山をはじめとする、火山活動によって生み出されたダイナミックな景色が広がります!!

絶品!! グルメ

四方を海に囲まれた伊豆大島には、美味しい海の幸がいっぱい!! さらに明日葉などの地元野菜や大島牛乳も絶品です

絶景!! 温泉

火山活動によって誕生した大自然のダイナミックな景色に抱かれた温泉が最高です!

元町港から南に約9kmの場所
に出現する「地層大切断面」
は大迫力の絶景ポイント!!

大島町役場 TEL.04992-2-1446 <http://www.town.oshima.tokyo.jp/>
大島観光協会 TEL.04992-2-2177 <http://www.izu-oshima.or.jp/>
伊豆大島ジオパーク <http://www.izu-oshima.or.jp/geopark/>
大島町商会 TEL.04992-2-3791 <http://www.island-net.or.jp/>
大島ネイチャーガイドクラブ <http://www.izu-oshima.or.jp/onc/>

イベント情報	サンセットバムライン駅伝	4月	C級グルメ選手権	11月
	トライアスロン大会	6月	伊豆大島マロン	12月
	ヨットフェスティバル	8月	橋まつり	1月下旬~3月下旬
	夏まつり・花火大会	8月	カメラマロン	2月
	オートタムフェア	10月上旬~12月上旬	ウルトラランニング	3月



自転車は輸行袋に入れてね

ACCESS

伊豆大島への旅は、東京・竹芝桟橋などから東海汽船(高速ジェット船・大型客船)か、空路で調布空港から新中央航空に乗ることからスタート。高速ジェット船と新中央航空は毎日数便、大型客船は1日1往復が運航する。自転車を運ぶ場合は各社に要事前連絡。

お問い合わせ先
東海汽船(お客様センター) TEL.03-5472-9999
新中央航空 TEL.0422-31-4191



発行/一般社団法人大島観光協会
モデル/橋みづほ(東海汽船マスコットガール)

